

2025年8月27日

**第26期（令和7年度） 第5回理事会式次第**

1.日時： 2025年8月27日 （水） 16:00～17:00

2.場所： 千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル6階  
NPO法人SOS総合相談グループ内 会議室

3.出席者（敬称略）：

理事：本郷亮、石田泉、角田榮二、宮田浄子、大和陽一郎、川崎達也、勝田基、  
大澤雅勝、鈴木亨、小林慶子、松木将企、本山恭子、中村哲志、蓮井俊治、  
栗原哲哉

（ワライ）齋藤真弓、谷治博史、吉川知宏、川邊憲一

監事：松下明夫、津吹一晴

【出席者数】理事19名（内オンライン4名）、監事2名（内オンライン0名）

<欠席者> 田中周子

【欠席者数】理事1名、監事0名

4.議事：

（1）理事長挨拶

（2）議事録署名人指名

（3）審議事項

①新規入会者の件

（蒲生紘基氏：税務・金融部会）

（4）討議事項

①第1回NEXT25タスクフォース報告（SOS会員アンケート結果）

（5）報告事項

①相談業務委員会

・相談実績

・部会報告（法務）

②事業推進委員会

③研究・研修委員会

④情報管理委員会

⑤総務・財務委員会

⑥25周年記念イベント実行委員会

（6）事務局報告等その他

次回理事会： 2025年9月24日（水） 16:00 ～

## 第 26 期（令和 7 年度）第 4 回理事会議事録

1. 日時：2025 年 7 月 23 日（水）16:00～17:00
2. 場所：千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル 6 階  
NPO 法人 SOS 総合相談グループ内会議室

### <出席者>

#### （理事）

本郷 亮、石田 泉、角田 榮二、宮田 浄子、齋藤 眞弓、谷治 博史、大和陽 一郎、  
吉川 知宏、川崎 達也、田中 周子、勝田 基、大澤 雅勝、鈴木 亨、川邊 憲一、  
小林 慶子、松木 将企、本山 恭子、中村 哲志、蓮井 俊治、栗原 哲哉

#### （監事）

松下 明夫、津吹 一晴

（敬称略）

- ・出席者：理事 19 名、監事 2 名（内オンライン出席：理事 7 名、監事 1 名）
- ・欠席者：理事 1 名、監事 0 名 （下線欠席）

### 3. 理事長挨拶

今年も非常に暑いので体調に注意し無理のないよう、リモートを活用するようにして欲しい。

### 4. 議事録署名人の指名

議事録署名人として、小林慶子、蓮井俊治の両氏が指名され両氏とも承諾した。

### 5. 審議事項

なし

### 6. 討議事項

#### ①10/17 休業について

栗原事務局長から資料に基づき説明があり、異議なく了承された。

#### ②「NEXT25 タスクフォース」について

栗原事務局長から資料に基づき説明があり、異議なく了承された。

### 7. 報告事項

#### （1）相談業務委員会

##### ①6 月度相談実績

石田委員長から資料に基づき下記の説明があった。

- ・6 月度相談実績は単月 241 件・+3 件/前年比、累計 729 件/前年比+36 件となり、いずれも過去 2 番目となった。

##### ②相談業務委員会

栗原事務局長から資料に基づき下記の説明があった。

- ・相談事例集は各部会長、メンバーの協力のおかげで全 50 編の部会チェックが終了し、法務部会での確認が行われている。8 月上旬の確認終了後、冊子作製の編集作業に入る。

##### ③部会報告：心理部会

田中部会長から資料に基づき下記の説明があった。

## (2) 事業推進委員会

角田事業推進委員長から資料に基づき説明があった。

- ・創立25周年記念お客様感謝会へのお客様の招待活動は訪問対象顧客の60%にあたる20顧客への訪問が終了し順調に推移している。
- その後、担当した理事長、副理事長、各理事からは各顧客ともとても好意的に対応してもらえた等の感想があった。

引き続き栗原事務局長から以下について説明があった。

- ・8/5開催のサテライトスクールの開催案内を発信した。今回は顧客事務局だけでなく、社員、会員等の参加も可能として専用ポータルで案内を掲示したところ現時点で140名の参加申し込みが来ており、オンライン（zoom）の増強を行うこととなった。

## (3) 研究・研修委員会

宮田委員長から 7/16 に行った同委員会について報告があった。

- ・「第1回研修会」は 7/11 17:00-から開催し、事務所 13 名+オンライン 15 名=28 名の参加があり、盛況に終了した。
- ・「新入会員歓迎研修会」を 6/19 に実施し、7名の参加があった。研修終了後懇親会を実施し親睦を深めた。
- ・次回研修会のテーマを検討したが結論がでず継続検討となった。

## (4) 情報管理委員会

なし

## (5) 総務・財務委員会

栗原事務局長から資料に基づき説明があった。

- ・上期の予算進捗について大きな問題点はない。

## (6) 25周年記念イベント実行委員会

栗原事務局長から資料に基づき説明があった。

- ・全体的に予定通り進捗している。来月からは感謝会当日の段取り等の検討、準備に入る。

## 8. 事務局報告、その他

栗原委員長から資料に基づき説明があった。

- ・8月は夏季休業があるため、経営委員会、理事会の日程が変わってるので注意して欲しい。

次回開催予定：8月27日（水）16:00～

以上

2025 年 8 月 4 日

議 長 本 郷 亮

議事録署名人 小 林 慶 子

議事録署名人 蓮 井 俊 治

## 新規入会者の件

1. 氏名：蒲生 紘基氏（ガモウ ヒロキ）氏

- ・ 税理士
- ・ 紹介者：大澤 まどか 氏（不動産、相続・遺言部会）
- ・ 入会日：2025 年 10 月 1 日
- ・ 所属部会：税務・金融部会

## NEXT25 タスクフォース 第1回会議議事録

日 時	2025 年 7 月 30 日（水） 17:00～18:00		
場 所	SOS 会議スペース		
出席者	別紙（次ページ）		
議 題			
1. リーダー、サブリーダー挨拶 2. タスクフォースの進め方について		3. 会員アンケート結果報告 4. 検討会	
1. リーダー、サブリーダー挨拶 ①リーダー挨拶（本郷理事長） 「タスクフォース」とは元々は軍事用語で、作戦遂行のために緊急時に特別なメンバーに編成されるチームのこと。その名の通り優秀なメンバーに集まってもらい SOS の今後について有意義な検討を行って欲しい ②サブリーダー挨拶（松木理事） SOS は 25 年続いてきたが、今後もこのまま継続できるとは限らない。みんなで知恵を出し SOS の将来を考えていきたい。 2. タスクフォースの進め方について 栗原事務局長から資料に基づき説明があった。 ・このタスクフォースは「次の 25 年に向かい SOS の進む方向について」の検討であり、SOS 会員アンケート、お客様アンケートを通し、SOS に対する満足度、期待を整理し、さらに今後の社会、顧客の変化を加味し検討を行う。 ・検討会は今回を含め全 4 回を予定。オンライン出席も可能なので是非参加して欲しい。 3. 会員アンケート結果報告 栗原事務局長から資料に基づき説明があった。 ・アンケートの回答者は 74 名で回答率は 62.7%であった。 回答率は部会によりバラツキがある。 ・概ね満足度は高いが、未回答者の満足度は相対的に低い可能性もあり一概には言えない 4.検討会 3 つのグループに分かれてアンケート結果について意見の交換を行った。 最後に各グループから話し合った内容について発表を行った。  終了後、事務所で懇親会が行われた。  事務局長（栗原）所感 ・タスクフォース参加依頼に対し全員が快く受諾してくれた。驚くとともに感謝している。 ・検討会、懇親会では各メンバーが積極的に関わりとても熱気のあるミーティングになった。  ●次回開催は：2025 年 8 月 27 日（水） 17:00～18:00			

以上

NO	役割	氏名	会場	Zoom	欠席	役職	部会
1	リーダー	本郷 亮	○			理事長	法務
2	サブリーダー	松木 将企	○			理事	社会保険・労務
3		津吹 一晴	○			監事	暮らし、税務・金融
4		鈴木 由美子	○				家庭・教育
5		鈴木 亨	○			理事	相続・遺言、不動産
6		大澤 まどか	○				相続・遺言、不動産
7		川崎 達也	○			理事	法務
8		木村 誠	○	○			暮らし
9		本山 恭子	○				社会保険・労務
10		岡本 知子	○				法務
11		岩田 直也		○			税務・金融
12		筒貫 健人	○				税務・金融
13		森 茂樹	○				相続・遺言
14		野上 浩二郎	○				税務・金融、相続・遺言
15		蓮井 俊治	○			理事	法務
16		谷田部 栄夫			○		法務
17	事務局	栗原 哲哉	○			副理事長	事務局長
18		中村 央子	○				事務局

## 【NEXT25】SOS会員アンケート回答抜粋

2025/8/20

事務局

・実施期間：2025/7/7～22

回答者 74

・実施方法：メールで依頼通知、WEB回答、無記名

会員総数 118

回答率 63%

## 【属性情報】

Q1

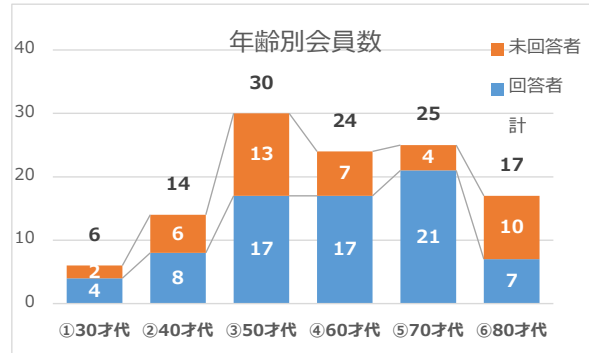
部会別

人

回答者数	①法務	②税務・金融	③不動産	④心理	⑤家庭・教育	⑥暮らし	⑦社会保険・労務	⑧相続・遺言	⑨なし	⑩わからない	計 (重複あり)
回答者	15	14	13	6	8	4	8	12	8	1	89
総数	34	21	21	9	10	7	9	18	11		140
回答率	44%	67%	62%	67%	80%	57%	89%	67%	73%		64%

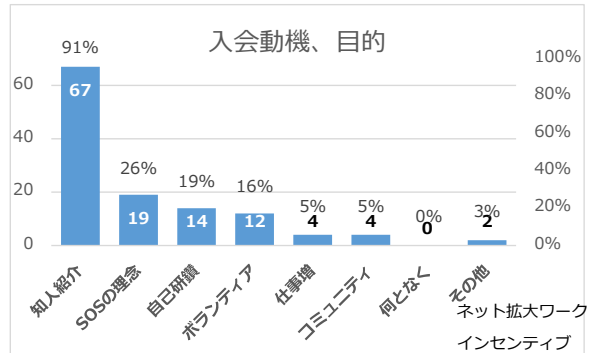
Q3

年齢別



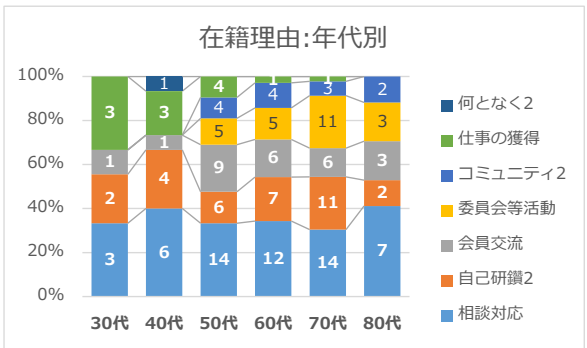
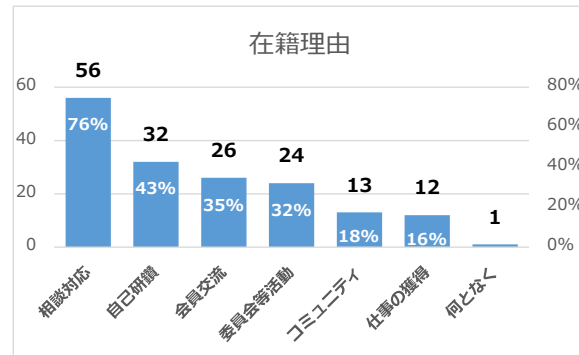
Q4

入会の動機、目的

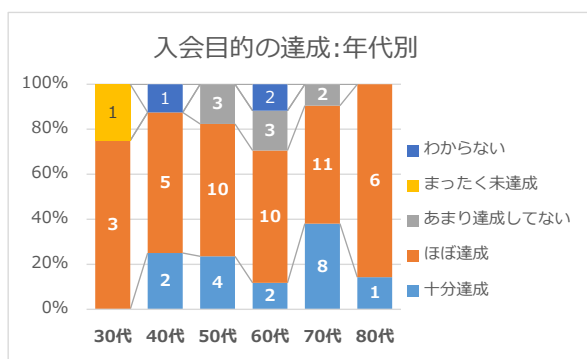
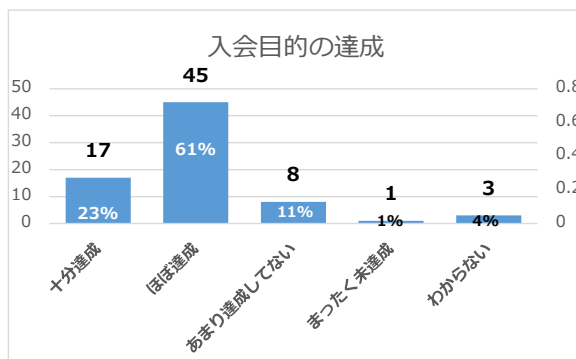


Q5

在籍理由

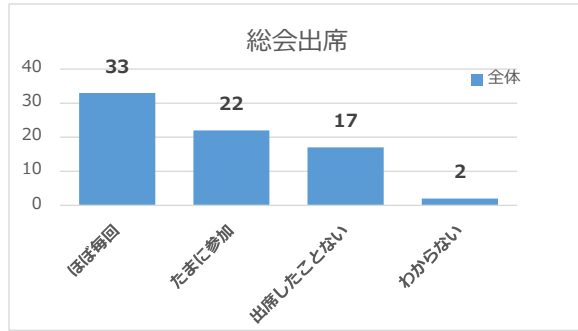


Q8 入会目的の達成

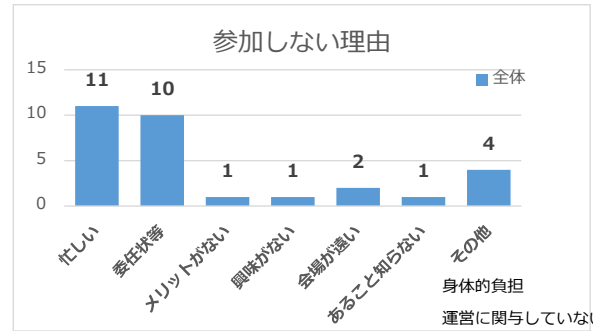


## 【諸活動への参加】

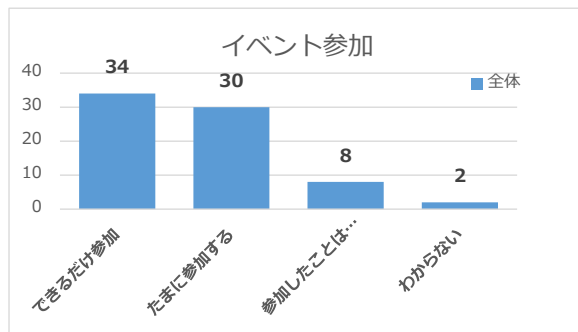
Q9 総会参加



Q10 参加しない理由



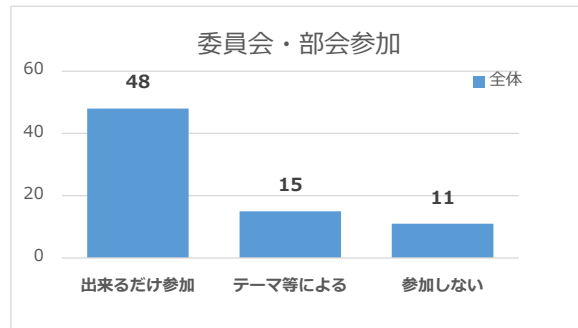
Q13 イベント参加



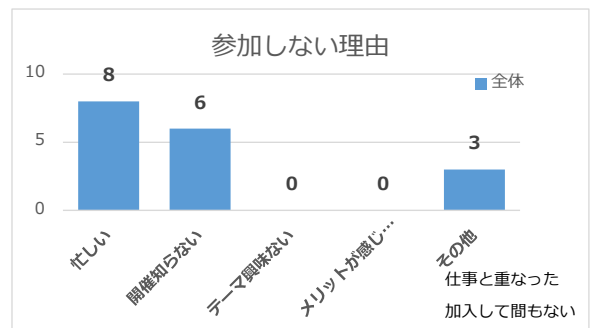
Q17 研究会テーマ

- 1 税務、相続等に関する法改正など
- 2 (SOS受付・弁護士受付) 定期的なマナー研修
- 3 IT,生成AIの人間社会に及ぼす将来にわたっての影響と私生活での活用方法
- 4 時の話題、問題点、テーマを先取りしてください
- 5 マンションの管理について
- 6 公益通報者保護について
- 7 ①不動産の売買・賃貸契約等の知識  
②プログラミングの基礎 ③「法律の留保」の事例

Q18 委員会・部会参加

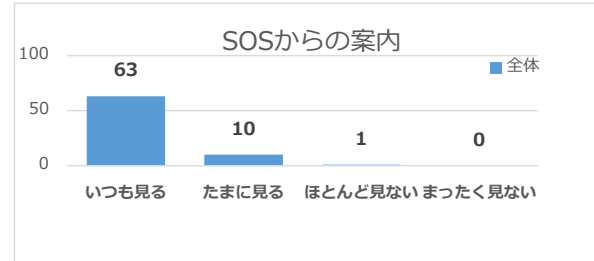


Q19 参加しない理由

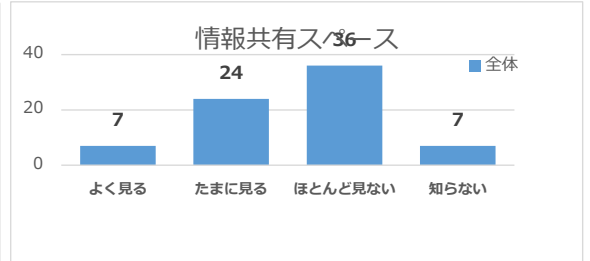


## 【SOSの情報】

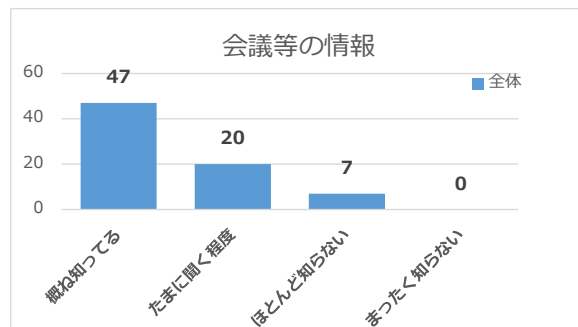
Q22 SOSからの案内



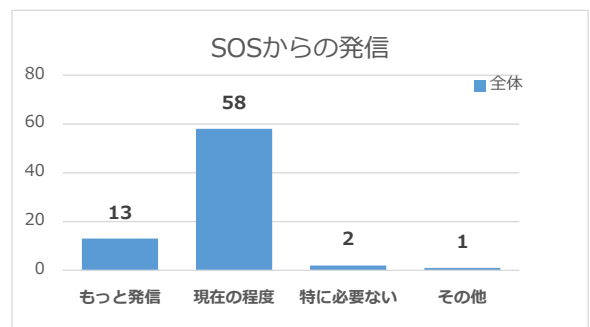
Q23 情報共有スペース



Q24 会議等の情報

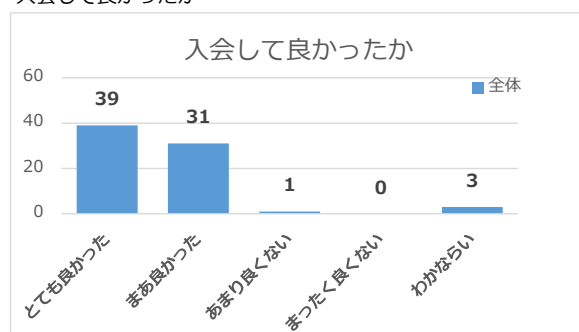


Q25 SOSからの発信

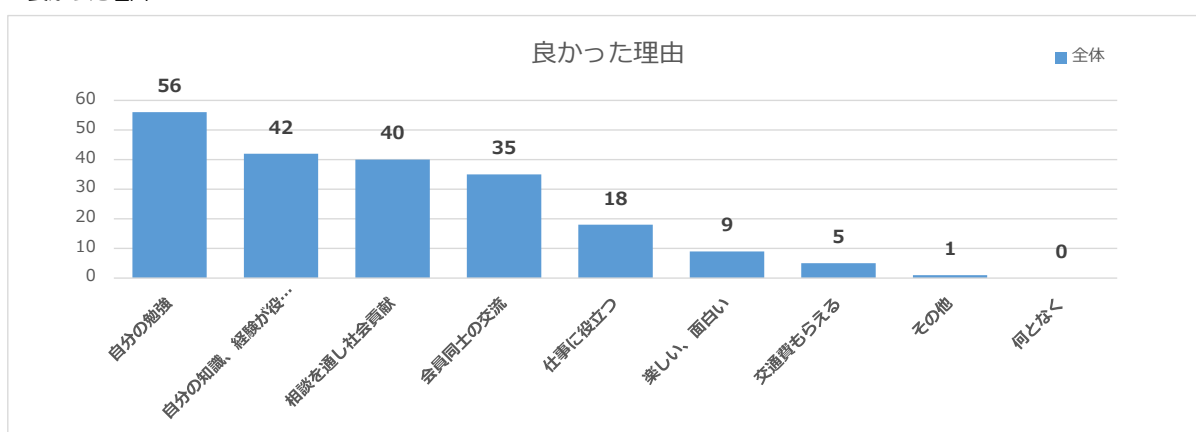


## 【会員満足度】

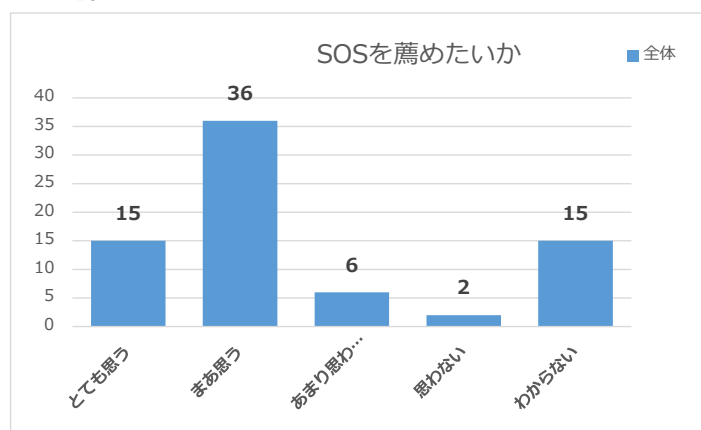
Q27 入会して良かったか



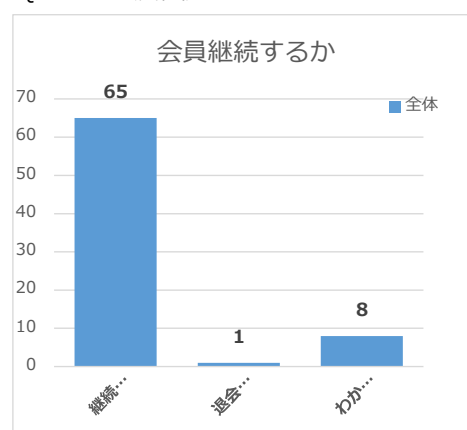
Q28 良かった理由



Q32 SOSを薦めたいか

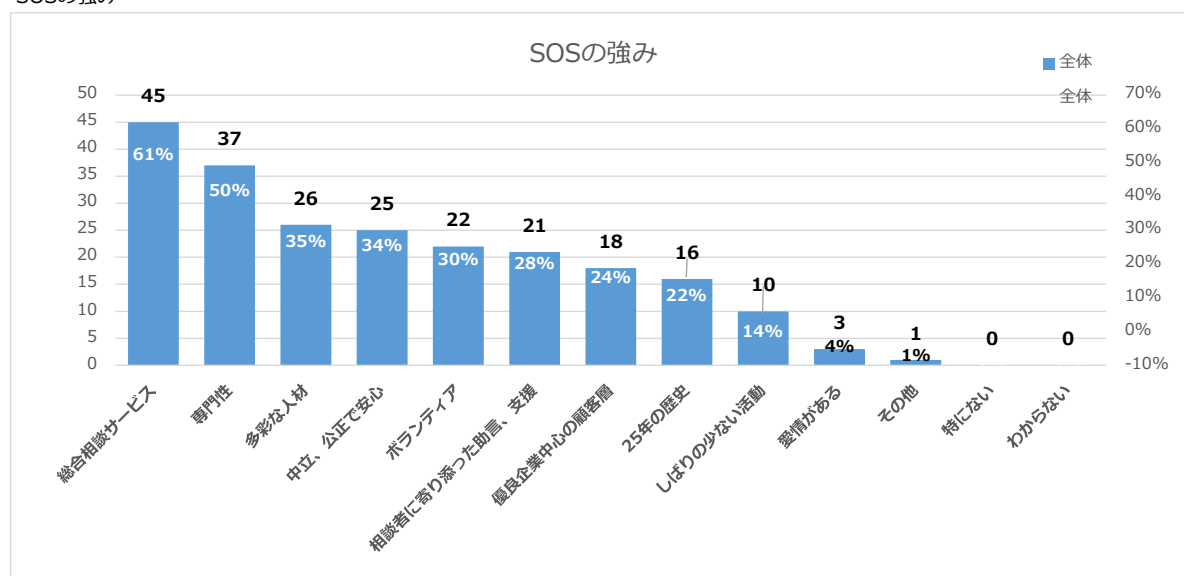


Q33 会員継続

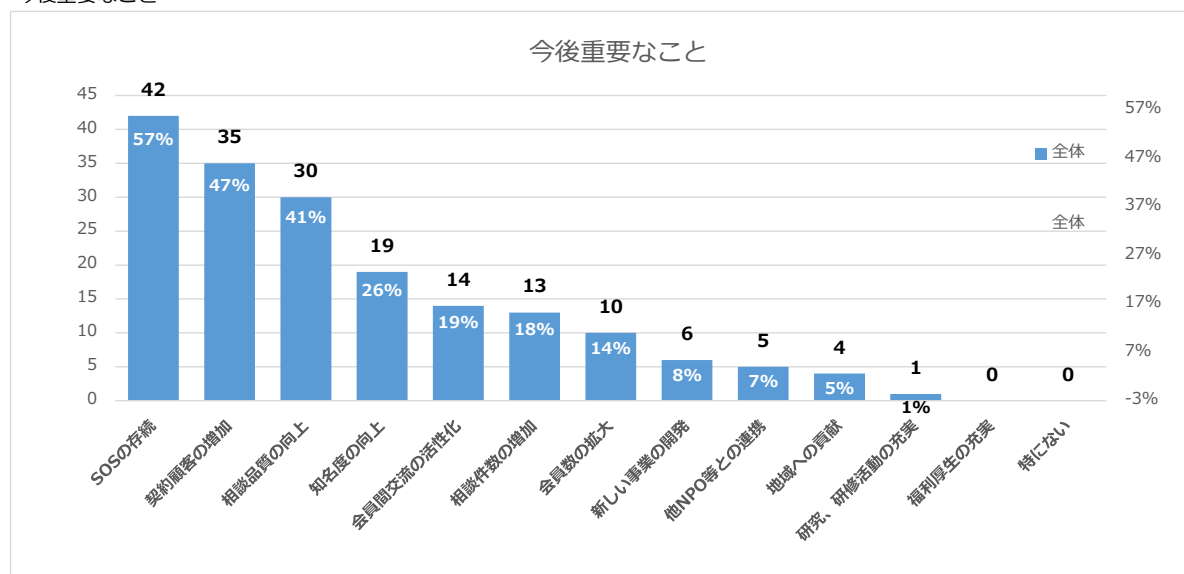


## 【SOSへの期待、要望】

Q34 SOSの強み



Q36 今後重要なこと



## コメント)

- 1 企業によって利用頻度にばらつきがあると思います。利用頻度の多い企業があるため利用頻度が少ない企業の予約が取りづらい状況があるとしたら、是正した方がいいように思います。
- 2 他に、契約顧客、相談者からの評価のフィードバック。信頼されるNPOとして活動を継続していくうえで絶えず把握していくことが肝要と思う。
- 3 交通費の値上げ

## Q38 期待・要望

- 1 ・各会員の専門性、相談スキルの向上、均一化
- 2 ・望ましい流れ：SOSの経済的基盤の向上→ 契約顧客の増加→ 担当相談枠の増加→相談品質の向上→相談件数の増加  
3ヶ月に1度ではSOSで活動している実感は生まれない）→ 会員間交流の活性化
- 3 ・できれば交通費はかかった費用をいただけるとありがたいです。近くても遠くても同じというのは相談員に良さそうな方がいても勤めにくいところがあります。
- 4 ・SOSは素晴らしい団体だと思う。他営利法人が真似をしようと思ってもできないと思う。なぜならSOSの理念に賛同して集まった会員そしてご契約顧客の絆は真似をすることが出来ない。これから会員そして顧客を大事にしSOSのファンを増やしてもらいたい。
- 5 ・25年間の活動の継続は重要だが社会の変化に対応するあり方を常に念頭に議論していくことが重要。（次の25年に向けて）相談分野・組織の在り方等議論を始めるべき。
- 6 ・SOS会員（弁護士含む）の帰属意識の向上を図るために何かできないか？（もっとSOSに参加！）  
・土日の業務を行えないか？
- 7 ・相談回答者である会員はボランティアと伺っております。そのため会員よりの年会費の徴収は不自然と考えます。SOSの諸経費は顧客からの会費で賄うべきと思います。
- 8 ・相談員である私はおまけであり、理事の方々、事務局の方々の存在をととても大きく感じます。  
質問者からの相談内容のヒアリング、相談員への伝達、などの前さばきは非常に重要なお仕事かと思っておりますので、引き続き大事にしていだけたらと思います。
- 9 ・入会当初は、大きな期待と熱意をもって活動していたが、現在は、一部の方々だけで決めているように見受けられ（実際には、そのようなことはなくても）熱意は減退してしまった。
- 10 ・SOSの社会的意義は極めて大きいので、さらに発展させ、50年、100年と継続させてほしい。
- 11 ①一般会員が参加可能な交流会の企画（事例：SOS会員を対象とした左龍師匠独演会+懇親会）  
②相談事例研究会（相談の苦労話、他分野に亘る相談事例研究など）  
③SOS OBを交えた「社友会」の企画（25年の歴史を振り返る）
- 12 各業界の専門家がニーズに応じて対応できる仕組みは素晴らしいと思います。一方で、顧客企業があつてこそその活動と理解していますが、ボランティア活動と認識しており、ここ数年段々と顧客を増やすこと、相談件数を意識する動きが強くなっている印象を受けます（あくまで個人的な印象です）。ボランティア活動なので、本来は自分たちの持っている力を本来業務や生活に支障のない範囲で提供する、という認識で参加しているので、この点が自分の感覚とズレてくると活動を続けることが難しいと感じることがあります。周知やアナウンスは大切ですが、社会に貢献する活動ができていれば自ずと広がりを持つのではと思うことがあります。
- 13 必要に応じ適宜事務局にコンタクトし自分なりの体制を整えている
- 14 新規加入から2～3年程度の会員相互の懇親と意見交換、情報共有の場があるとグループ間の意思疎通にもなり良いと思います。
- 15 会員同士の横のつながりをこれから進めていきたい。諸先輩を通じて活きたノウハウをもっと摂取していきたいと思います。
- 16 なかなか総会等に出られなくて申し訳ありません。
- 17 相談内容によっては経過課程の相談に応じた方が良いと思う点
- 18 会員高齢化による組織の硬直化対策が必要。今回のタスクフォースにおいて、若手会員からの提言に期待します。
- 19 今後ともSOSが、急変する時代の変遷に伴うプライベート環境の変化に対応できる組織であってほしいと願っている。  
そのため、現行取り組んでいる諸方策の推進に加え、他NPO法人等との連携、新規事業の開発構想の研究も課題として取り上げてみては、どうでしょうか。

以上

## 第26期（2025年度）7月度分野別相談件数実績

大分類	前期同月累計		今期				内 一般相談		
			当月	累計		前期差異	前期	今期	差異
法律	356	38%	107	435	45%	79	3	5	2
税務・金融（注1）	120	13%	25	138	14%	18	3	2	▲ 1
不動産	92	10%	20	71	7%	▲ 21	6	2	▲ 4
心理	50	5%	10	48	5%	▲ 2	0	1	1
家庭・教育	50	5%	4	40	4%	▲ 10	3	2	▲ 1
暮らし	45	5%	7	33	3%	▲ 12	2	1	▲ 1
社保・労務	85	9%	18	58	6%	▲ 27	0	1	1
相続・遺言	140	15%	37	134	14%	▲ 6	1	0	▲ 1
計	938	100%	228	957	100%	19	18	14	▲ 4

（注1）経営は税務・金融に含む

同月比較	前期同月	当期同月	同月差異	備考
	245	228	▲ 17	猛暑夏バテ
差異説明	（増要因）イオン+19、読売共済会+7、王子+5、松竹+4、サトーグループ共済会+3 （減要因）農中旧友会-3、小糸製作所-3、オカムラ-3、キヤノン労働組合-3 （増減内訳）増加：17団体/56件・減少：19団体/-78件・新規：5件・解約：0件			

累計比較	前期累計	当期累計	累計差異	備考
	938	957	19	過去2番目キープ
差異説明	（増要因）イオン+47、東京電力+15、小糸製作所協力会+15、テルモ+10 （減要因）富士共済会-27、日本野鳥の会-20、TOPPAN-14、東日本OB会-12 （増減内訳）増加：25団体/157件・減少：23団体/-167件・新規：34件・解約：-5件			

（参考）	当月実績件数	当期累計件数	前期累計件数	差異
土曜日相談	11	74	83	▲ 9
クイックレスポンス	4	9	21	▲ 12
面談による相談	50	203	198	5
内ZOOM相談	21	101	90	11

## 2025年7月度 顧客別相談実績件数

	顧客 コード	顧客名	契約			第25期		第26期		前期比較
			開始	終了	区分	同月累計	年間値	当月	累計	差異
1	129	イオングッドライフクラブ	2001/2			243	729	77	290	47
2	103	東京電力ホールディングス株式会社	2001/10			37	100	9	52	15
3	101	TOPPANグループ福祉会	1999/4			66	195	15	52	△ 14
4	135	東京ガス株式会社	2010/4			46	140	11	51	5
5	153	株式会社電通	2013/4			37	101	8	45	8
6	140	サントリーホールディングス株式会社	2010/10			37	136	7	44	7
7	175	読売グループ共済会	2021/4			31	94	15	40	9
8	114	アサヒグループ共済会ニコット	2005/6			30	100	2	24	△ 6
9	169	テルモ株式会社	2019/9			14	62	6	24	10
10	122	三菱UFJ信託銀行株式会社	2000/6			21	89	6	23	2
11	105	オムロン株式会社	2002/8			32	76	1	22	△ 10
12	170	富士フイルム共済会	2019/9			48	96	3	21	△ 27
13	104	物産会	2002/2			22	56	3	16	△ 6
14	102	リコーグループ福祉会	2000/8			23	66	4	16	△ 7
15	186	協同組合小糸製作所協力会	2025/4		新規	—	—	1	15	—
16	165	公益財団法人日本野鳥の会	2018/7			35	76	5	15	△ 20
17	137	味の素グループ共済会	2010/6			21	47	3	14	△ 7
18	124	オリンパス労働組合	2007/8			13	35	3	14	1
19	166	松竹株式会社	2018/8			3	18	4	12	9
20	156	ヤマザキ製パン従業員組合	2013/6			7	26	2	11	4
21	106	キヤノン労働組合	2002/9			9	30	1	10	1
22	184	BIPROGY福祉会	2025/4		新規	—	—	3	10	—
23	154	東日本鉄道OB会	2013/4			22	46	4	10	△ 12
24	163	京浜急行電鉄株式会社	2018/4			1	7	0	9	8
25	144	王子マネジメントオフィス株式会社	2011/4			12	27	6	9	△ 3
26	174	農林中央金庫旧友会	2020/5			19	65	3	8	△ 11
27	119	メディバルグループ共済会	2006/9			16	55	0	7	△ 9
28	187	小糸九州株式会社	2025/4		新規	—	—	1	7	—
29	117	富士フイルムビジネスイノベーション	2005/7			9	32	2	7	△ 2
30	183	一般社団法人サトーグループ共済会	2024/8			0	18	3	7	7
31	168	株式会社トーキン	2018/8			3	13	1	6	3
32	164	株式会社小糸製作所	2018/6			8	40	1	6	△ 2
33	177	東京地下鉄株式会社	2022/6			12	35	2	6	△ 6
34	131	理研ビタミン株式会社	2009/5			1	4	0	5	4
35	160	エースコック株式会社	2017/11			3	13	2	5	2
36	110	キヤノングループ労働組合協議会	2004/9			3	16	2	5	2
37	133	長瀬産業株式会社	2009/11			1	7	1	4	3
38	107	全オカムラ労働組合連合会	2002/10			8	20	1	4	△ 4
39	180	長野県信用組合	2024/4			1	5	0	3	2
40	188	コイト電工株式会社	2025/4		新規			0	2	—
41	176	鈴与シンワート株式会社	2021/4			1	5	0	2	1
42	162	株式会社J-BISメンテナンス	2018/4			0	2	1	2	2
43	108	株式会社ダイショー	2002/10			0	1	1	2	2
44	179	全内田洋行労働組合	2023/9			0	5	2	2	2
45	178	株式会社村上開明堂	2022/6			5	11	0	1	△ 4
46	182	株式会社東京金融取引所	2024/4			5	8	0	1	△ 4
47	127	東京書籍株式会社	2008/12			0	0	0	1	1
48	126	株式会社電通プロモーションプラス	2008/8			2	3	1	1	△ 1
49	185	Space Direction株式会社	2025/4		新規	—	—	0	0	—
50	181	エビデント労働組合	2024/3			6	9	0	0	△ 6
51	121	コスモ・バイオ株式会社	2007/6			0	1	0	0	0
52	158	ドコモ同友会	2014/12			2	12	0	0	△ 2
53	173	株式会社ENEOS NUC	2020/6			0	2	0	0	0
54	139	株式会社コスモテック	2010/8			0	2	0	0	0
55	155	株式会社ネクセライズ	2013/5			0	0	0	0	0
56	189	北海道イシダ株式会社	2025/7		新規			0		0
57	900	一般				18	40	5	14	△ 4
58	999	調整（※前期契約解約分）				5	5	0	0	△ 5
合 計						938	2,781	228	957	19



## 令和7年度 第1回 議事録

日 時	令和7年 7月 24日 (木)
場 所	紫紺館椿山荘
出席者	<p>本 郷 亮 (SOS 総合相談グループ理事長)</p> <p>久保内 卓亞                  二 川 裕 之</p> <p>水 上 理                      高 木 佳 子</p> <p>吉 田 可 保 里              川 崎 達 也</p> <p>青 山 正 喜                  田 中 壯 太</p> <p>谷 田 部 栄 夫              蓮 井 俊 治</p> <p>(SOS 総合相談グループより)</p> <p>副理事長 石 田 泉</p> <p>税務部会 松 下 明 夫</p>
議 題	
<p>裁判所の IT 化進捗の実情と弁護士の対応について</p> <p>来年 5 月に予定されている書面提出の電子化については、そのシステムである mints を既に利用している会員からあまり使い勝手のよいものではないとの感想が述べられたほか、これまで利用していなかった会員からは、今回弁護士会が行っている一斉登録の案内に従って登録を済ませたと報告が多く寄せられた。</p> <p>他方、teams を利用したウェブ会議についても、既に多数の事件で経験しているという会員が多かったが、一度も裁判所に出頭することなく事件が終了してしまった経験から、手続に関する不満が残ったとの意見を述べた会員がいたほか、対面することによって得られた情報がないままに手続が進行していくことについての漠然とした不安のようなものを感じるとの意見も述べた会員もいた。また、中には、そのような不安から、意識して期日に出向くよう心掛けていているという会員もいた。</p>	

## 2025 年度 第 5 回事業推進委員会議事録

日 時	2025 年 8 月 20 日（水） 15:00～16:00
場 所	SOS 会議スペース
出席者	事務所：角田榮二、勝田基、尚樹孝雄、香取昂宏、多田 純、泉谷史郎 本郷 亮（OB） 栗原哲哉、栃原広幸（記） Zoom：本橋克典、大澤雅勝、板橋英隆、細川 潤 （欠席：柳亭左龍、田沼和男、高瀬公芳）（敬称略）

## 議 題

- |   |            |
|---|------------|
| 1. お客様訪問状況<br>2. 創立 25 周年記念感謝会：当日のスケジュール他 | 3. 事業企画室報告 |
|---|------------|

※会議の冒頭で本年 5 月に入会された泉谷史郎氏より簡単な自己紹介がなされた。

## 1. お客様訪問状況

栃原より資料に沿って全体の進捗について説明。A～CおよびE分類顧客（計 35 社）については全て訪問済みもしくは訪問予定であり、順調に進んでいるとのこと。次のステップとして、感謝会への申し込み状況を見ながら感謝会への参加意向、さらに A および B 分類顧客については他のお客様のご紹介についてフォローを進めていくことが確認された。

## 2. 創立 25 周年記念感謝会：当日のスケジュール他

感謝会当日のスケジュール概要や具体的な作業等について栃原より資料に沿って説明。  
講演会時の座席をどのようにするか（特定する OR しない、等）、懇親会時の日本酒の搬入や保管手段をどうするか等の課題があるが、具体的な役割分担（誰が何を担当するか）等も含めて次回当会議にて詰めていくこととした。また本会議の出席者全員が感謝会に参加する旨も確認された。

## 3. 事業企画室報告

栗原事務局長より資料に沿って説明。うち第 1 回サテライトスクールについて、申込者＝125 名のうち実際の参加者＝100 名であり（ポータルサイトからの参加者が約 7 割）、参加者のほぼ半数からアンケートの回答があったこと、セミナーが大変好評であり、また今後のセミナー開催についても前向きな意見が得られたことが説明された。

続いて「NEXT25」に向けて実施したお客様へのアンケート結果について、当グループの相談業務に対する満足度が比較的に高く（回答者の約 8 割が「とても満足」または「やや満足」）、また他社への推薦意向も同様に高い（同約 8 割）こと等、非常に好意的な結果となったことが報告された。

以上

●次回開催は、2025 年 9 月 10 日（水） 16:00～17:00

25周年顧客対応進捗（総括表）

2025/8/20

分類	対象	アポ	訪問済	報告書	参加者
A	12	12	12	12	9
B	2	2	2	2	2
C	3	3	3	3	0
D	24				2
E	14	14	13	13	5
合計	55	31	30	30	18
	訪問	100%	97%	97%	

NO	顧客名	分類	役員	事業 推進	訪問						25周年			新規紹介		
					対象	アポ	形態	予定日	訪問日	報告書	参加可否	申込日	人数	状況	メモ	フォロー1
1	イオングッドライフクラブ	A	本郷	栗原	○	済	1訪問	8/1	8/1	○	◎確実	8/18	3			
2	TOPPANグループ福祉会	A	本郷	栗原	○	済	1訪問	7/22	7/22	○	◎確実			○可能	ヤマハ	
3	富士フィルム共済会	A	宮田	大澤	○	済	1訪問	7/23	7/23	○	△未定					
4	公益財団法人日本野鳥の会	A	本郷	勝田	○	済	1訪問	7/16	7/16	○	○可能					
5	リコーグループ福祉会	A	本郷	勝田	○	済	1訪問	7/7	7/7	○	○可能	7/14	1			
6	テルモ株式会社	A	宮田	大澤	○	済	1訪問	7/9	7/9	○	△未定					
7	株式会社電通	A	角田	多田	○	済	1訪問	7/11	7/11	○	△未定					
8	読売グループ共済会	A	角田	大澤	○	済	1訪問	7/28	7/28	○	○可能					
9	東京地下鉄株式会社	A	石田	大澤	○	済	1訪問	7/2	7/2	○	△未定					
10	東日本鉄道OB会	A	角田	勝田	○	済	1訪問	7/9	7/9	○	○可能	8/18	2			
11	一般社団法人サトーグループ共済会	A	本郷	多田	○	済	1訪問	7/22	7/22	○	△未定			△検討		
12	BIPROGY福祉会	A	石田	栃原	○	済	1訪問	7/2	7/2	○	○可能	7/18	3			
13	株式会社小糸製作所	B	本郷	香取	○	済	1訪問	8/7	8/7	○	△未定					
15	株式会社J-BISメンテナンス	B	角田		○	済	1訪問	7/22	7/22	○	◎確実	7/25	2	△検討		
17	東京書籍株式会社	C	角田	大澤	○	済	1訪問	6/30	6/30	○	○可能					
19	長瀬産業株式会社	C	石田	多田	○	済	1訪問	7/7	7/7	○	△未定					
20	コスモ・バイオ株式会社	C	本郷	尚樹	○	済	1訪問	6/30	6/30	○	△未定					
21	サントリーホールディングス株式会社	E		栗原	○	済	1訪問	7/25	7/25	○	△未定					
22	三菱UFJ信託銀行株式会社	E		栗原	○	済	1訪問	7/18	7/18	○	△未定					
24	アサヒグループ共済会ニコット	E	本郷	栗原	○	済	1訪問	7/25	7/25	○	◎確実	8/5	2			
25	オムロン株式会社	E	本郷		○	済	1訪問	7/25	7/25	○	○可能			△検討	東レ	
26	オリンパス労働組合	E		栃原	○	済	1訪問	8/4	8/4	○	○可能	8/18	2			
27	王子マネジメントオフィス株式会社	E		栃原	○	済	1訪問	7/16	7/16	○	△未定					
28	メディパルグループ共済会	E		栗原	○	済	1訪問	7/25	7/25	○	○可能					
29	キヤノン労働組合	E		栃原	○	済	1訪問	8/4	8/4	○	△未定					
30	ヤマザキ製パン従業員組合	E		栗原	○	済	1訪問	7/16	7/16	○	○可能					
31	富士フィルムビジネスイノベーション労働組合	E		栗原	○	済	1訪問	7/7	7/7	○	△未定					
32	全内田洋行労働組合	E		栃原	○	済	1訪問	8/1	8/1	○	△未定	8/18	1			
33	長野県信用組合	E		栗原	○	済	1訪問	7/14	7/14	○	○可能			◎確実	企業中央会、全信組連	
34	ドコモ同友会	E		栗原	○	済	1訪問	7/18	7/18	○	△未定					
35	Space Direction株式会社	E	本郷	香取	○	済	1訪問	8/22								

## 2025 第1回サテライトスクール：実施報告

日 時：2025/8/5 16:00～17:15（オンライン）

テーマ：「誤解だらけの介護とお金の話～自分の介護に備える」

講 師：木村 誠（介護支援専門員、介護福祉士・暮らし部会）

2025/8/20

&lt;顧客事務局用サイト申込者&gt;

事務局

## &lt;告知、申込方法&gt;

- ・各事務局宛てにメール発信、周知依頼→事務局用申込サイト開設
- ・各専用ポータル「お知らせ」に開催案内（新着情報）→従業員用申込サイト開設

## &lt;申込者&gt;

顧客名	事務局	相談者	計
TOPPANグループ福祉会	5	0	5
リコーグループ福祉会	2	1	3
物産会	1	1	2
オムロン株式会社	4	0	4
富士フイルムビジネスイノベーション労働組合	3	0	3
メディパルグループ共済会	4	84	88
イオングッドライフクラブ	1	0	1
東京ガス株式会社	1	0	1
味の素グループ共済会	0	1	1
松竹株式会社	1	0	1
東京地下鉄株式会社	2	0	2
株式会社村上開明堂	0	4	4
BIPPROGY福祉会	3	6	9
Space Direction株式会社	1	0	1
	<b>28</b>	<b>97</b>	<b>125</b>

## &lt;参加者&gt;

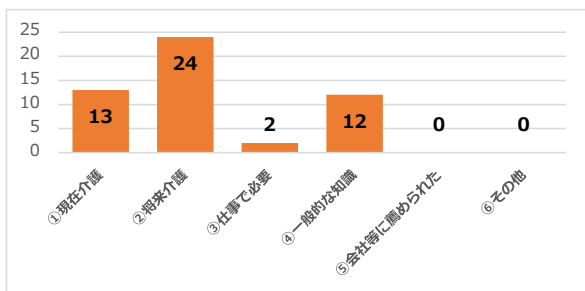
100名（推定）

NO	契約先名	氏名
1	TOPPANグループ福祉会	秋山 和彦
2	TOPPANグループ福祉会	田倉 正司
3	TOPPANグループ福祉会	高橋 義春
4	TOPPANグループ福祉会	櫻井 ひとみ
5	TOPPANグループ福祉会	福留 美子
6	リコーグループ福祉会	八十科 英樹
7	リコーグループ福祉会	矢代 昇
8	物産会	金子 恵子
9	オムロン株式会社	田平 佳代子
10	オムロン株式会社	新田 理
11	オムロン株式会社	渡邊 愁子
12	オムロン株式会社	麻生 尊司
13	富士フイルムビジネスイノベーション労働組合	宮原 隆治
14	富士フイルムビジネスイノベーション労働組合	北嶋 巧
15	富士フイルムビジネスイノベーション労働組合	小川 裕介
16	メディパルグループ共済会	小野口 博康
17	メディパルグループ共済会	榎並 かおる
18	メディパルグループ共済会	澤田 晋作
19	メディパルグループ共済会	中島 ひとみ
20	イオングッドライフクラブ	田中 裕治
21	東京ガス株式会社	田中 昌尚
22	松竹株式会社	辻角 政弘
23	東京地下鉄株式会社	木村 和夫
24	東京地下鉄株式会社	福島 ミカ
25	BIPPROGY福祉会	石川 澄
26	BIPPROGY福祉会	藤井 敬子
27	BIPPROGY福祉会	大根田 育生
28	Space Direction株式会社	高山 昌子

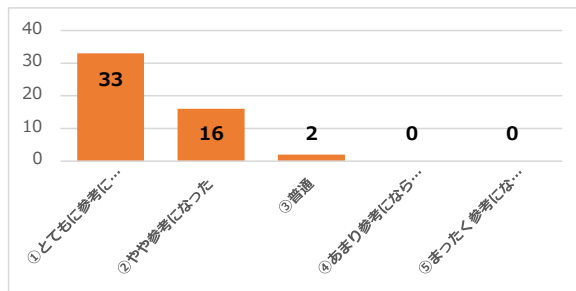
## 2025年度第1回サテライトスクール：アンケート結果

- ・開催日時：2025.8.5 16:00-17:15（オンライン）
- ・テーマ：誤解だらけの介護とお金の話～自分の介護に備える（講師：木村誠・暮らし部会）
- ・アンケート方式：WEB、無記名 ・アンケート対象者：100名（推定）、回答率51%（推定）

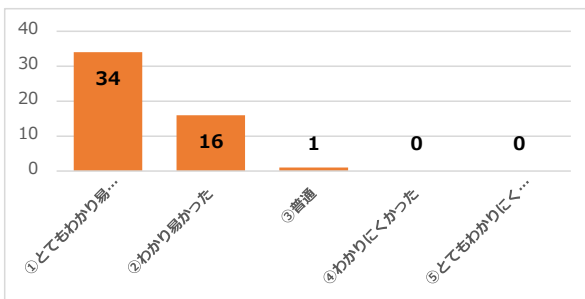
Q1 参加の目的



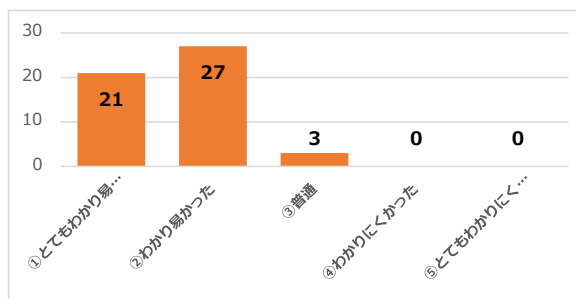
Q2 セミナーの内容



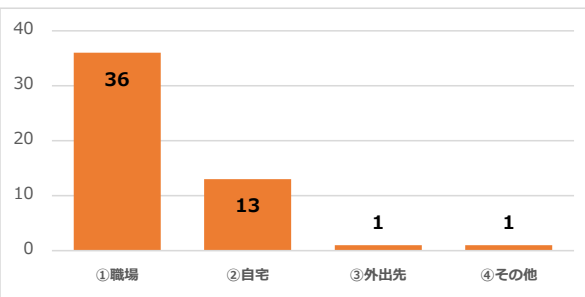
Q3 講師の説明について



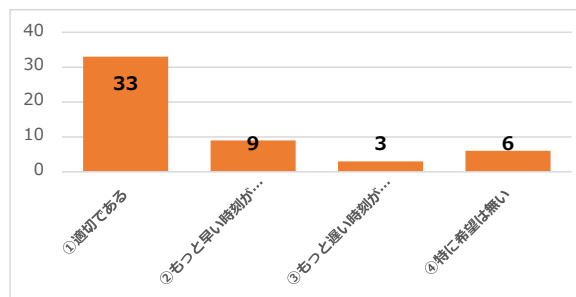
Q4 説明資料について



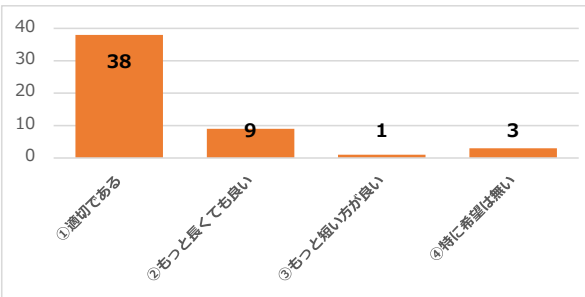
Q5 視聴場所



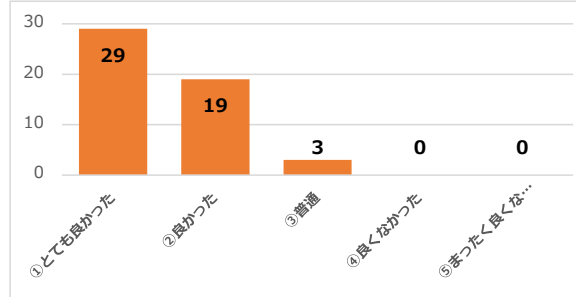
Q6 開始時刻(16:00-)について



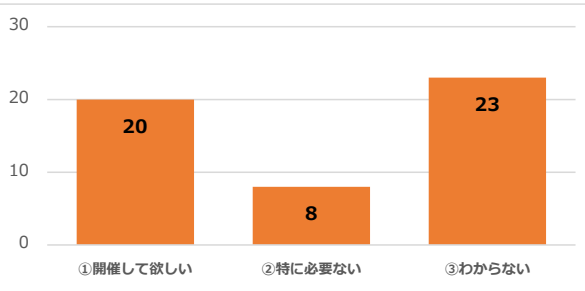
Q7 セミナーの長さ（1時間15分）について



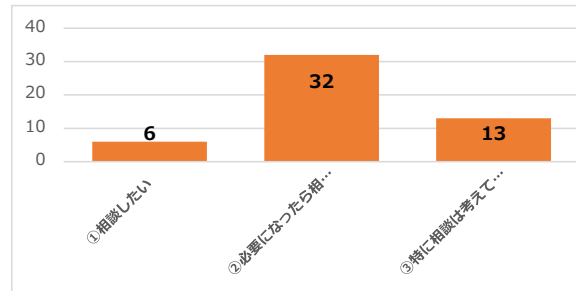
Q8 全体として



Q9 今回のセミナーを社内で開催して欲しいですか？



Q10 「介護」についてSOSで相談を希望しますか？



Q11 今回のセミナーについてご感想、ご要望等があれば記入して下さい（抜粋）

- 1 事例をあげてとても分かりやすくお話しいただき、ありがとうございました。気にはなるけれど、なかなか調べる時間もなく、外部のセミナーなどに行くほど差し迫った状況でないため、ほとんど知識を持ち合わせてい私にとってはとても勉強になりました。これから訪れるであろう介護について、全体像を聞くことができてよかったです。ちゃんと準備していかなければいけないと痛感しました。
- 2 介護費用についての考え方が、いくらかかるかし意識していなかったが、いくらかけれるかという考え方に切り替えることで、だいぶ気が楽になると思う。  
家族間で事前に何を確認しておくべきか、また、自身に置き換えて、どのような準備が必要か等、参考になった。内容がおもしろく、あっという間の1時間でした。ありがとうございました。
- 3 公平な立場でのお話だと思うので、率直に参考になります。
- 4 今回の講義を通じて、改めて自分自身が抱えている現実と向き合うきっかけを得ることができました。すでに介護が必要な家族、そして今後介護が必要になる可能性のある家族がいる中で、これまでその現実から目を背けていた部分があったことを痛感しています。  
特に第1章「誤解だらけの認知症」の内容は、自分自身の認識の甘さを突きつけられるような思いで聞いており、非常に心に響きました。もしこの講義を5年前に受けていたら、今とは違う選択や対応ができていたのではないかと考えさせられる場面が多くありました。  
また、制度に関する部分については、短時間の研修では理解が難しい点もありましたが、今後さらに詳しく学びたいという意欲が湧いてきました。介護に関する知識や制度の理解は、家族を支える上で非常に重要であると改めて感じています。
- 5 介護にかかるお金が想像以上に高額だったことに驚きました。もっと早くに知っていれば貯金したのにといます。もう遅い。
- 6 どこに聞けば良いのか？な介護だったので聞けて良かった。  
自分だと、まだ実感が湧かないが高齢の両親が2人で暮らしていて、こちらの方が心配だったので聞いてみたかったのですが、貯金やら財産。何も聞いていない状況です。受け答えが出来るうちに両親の希望や財産等の話を聞いてみようと思いました。でもお金の大事さが身に沁みました。

Q12:今後のセミナーで希望するテーマ

- 1 今日のセミナーの内容（認知症、介護保険サービス、介護施設の種類など）を独立したテーマにさせていただいて、もう少し詳しく知りたいと思いました。
- 2 家族がなく自分一人で、介護される立場になった時にどうすればよいか（相談先や手続き、予めしておくこと）が知りたい
- 3 老後のお金について
- 4 遺言や不動産相続についてのセミナーがありましら、お願いしたいです。
- 5 増加傾向にある相談事例の傾向や対応方法など、実践的なセミナーを開催いただければ幸いです。

## 25周年感謝会 出欠状況

2025/8/27

## &lt;会員&gt; 人

	SOS計	割合
出席	49	42%
欠席	22	19%
未回答	47	40%
計	118	100%

## &lt;部会・委員会&gt; (重複含む)

	法務	税務・金融	不動産	心理	家庭・教育	暮らし	社会保険・労働	相続・遺言	事業推進	研究・研修
出席	7	11	10	1	6	2	6	13	13	8
欠席	8	5	2	5	1	3	0	1	0	0
未回答	19	5	9	3	3	2	3	4	2	0
計	34	21	21	9	10	7	9	18	15	8
回答率	44%	76%	57%	67%	70%	71%	67%	78%	87%	100%
出席率	21%	52%	48%	11%	60%	29%	67%	72%	87%	100%

## &lt;お客様&gt;

	顧客名	分類	役員	事業推進	人数
1	イオングッドライフクラブ	A	本郷	栗原	2
2	TOPPANグループ福祉会	A	本郷	栗原	4
3	富士フイルム共済会	A	宮田	大澤	3
4	リコーグループ福祉会	A	本郷	勝田	1
5	テルモ株式会社	A	宮田	大澤	4
6	東日本鉄道O B会	A	角田	勝田	2
7	BIPROGY福祉会	A	石田	栃原	3
8	株式会社小糸製作所	B	本郷	香取	1
9	株式会社J-BISメンテナンス	B	角田		2
10	東京書籍株式会社	C	角田	大澤	2
11	農林中央金庫旧友会	D			1
12	松竹株式会社	D			3
13	アサヒグループ共済会ニコット	E	本郷	栗原	2
14	オムロン株式会社	E	本郷		1
15	オリンパス労働組合	E		栃原	2
16	長野県信用組合	E		栗原	1
17	ドコモ同友会	E		栗原	1
18	Space Direction株式会社	E	本郷	香取	1

計 36

設営 (別紙1)	14:00 3階会場	レイアウト、備品関係 PC、プロジェクター関係 (zoom?)
	3階受付	受付(顧客用、会員用)
	案内、誘導	顧客アテンド(事業推進) 会員対応(研究・研修)

山田先生 (別紙2)	15:00 来場→控室 15:15 PC接続、リハーサル	左龍師匠・中村 栗原
---------------	---------------------------------	---------------

開場 (別紙3)	15:30 受付開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出迎：理事長、副理事長</li> <li>・ 顧客：事業推進委員が席に案内</li> <li>・ 会員：研究・研修委員が誘導</li> </ul>
-------------	---

第1部	セミナー	
16:00	開会 オープニング	スライドショー「SOS25年の歩み」
16:03	司会	左龍師匠 ①本日のスケジュール ②本郷理事長紹介
16:04	主催者挨拶 司会	本郷理事長 左龍師匠 ①山田先生紹介
16:05	① セミナー	山田先生 「吉原噺～江戸文化と吉原」
16:50	②特別対談	山田先生・左龍師匠「歴史ドラマの裏側」
17:15	第1部終了	
	第2部懇親会案内	栗原

休憩	お客様：4F会場へ	会員：待機
	案内：事業推進	管理：研究・研修
（別紙4）	SOS関係者：4Fへ（別紙）	
	山田先生：4Fへ 案内：左龍師匠	
		（懇親会準備：30分）

(別紙5)

17:25 司会 挨拶 乾杯	勝田 本郷理事長 角田事業推進委員長
17:45 山田先生質問タイム 勝田	
18:00 日本酒の話	細川
18:20 ↑終わり	
18:50 来賓代表挨拶	TOPPAN 杉村 亥一郎 様
19:00 中締 記念品、名札回収 お見送り	石田 事業推進 理事長、副理事長

片付け

待機  
準備完了次第開始

17:45 司会 津吹  
乾杯 本郷理事長

18:00 ※可能なら 山田先生質問タイム

18:30 日本酒の話を細川

19:00 ↑終わり

19:30 中締 宮田  
記念品・名札回収

片付け

&lt;別紙0&gt;

## 創立25周年感謝会

2025/8/27

## 当日役割分担

(敬称略)

	統括	研究・研修委員	事業推進委員	事務局
1.設営	栗原	津吹		栃原
2.案内・誘導、受付				
顧客対応	勝田		○	栃原
受付			○1	丸山
会員対応	津吹	○		
受付			○2	×
3.山田先生対応	栗原	左龍師匠		中村
4.第1部セミナー	栗原	左龍師匠(司会)		栃原
5.休憩、移動				
顧客対応	勝田		○	栃原
会員対応	津吹	○		丸山
6.第2部懇親会				
顧客対応	勝田		○	栃原・中村
会員対応	津吹	○	細川	丸山

SOS 会員各位

2025 年 8 月 1 日

S O S 総合相談グループ

研究・研修委員長 宮田 淨子

「柳亭左龍師匠 落語会」ご優待について

～みんなで左龍師匠の落語を聴きに行こう！～

平素は、SOS 活動にご支援賜り大変ありがとうございます。

当グループ会員で「べらぼう」の江戸言葉指導に加え役者としても登場するなど活躍の目覚ましい柳亭左龍師匠の「第 21 回 柳亭左龍独演会」が 8 月 21 日に開催されます。

今年度も S O S 会員の交流促進策の一環として下記の通り優待価格での入場を継続いたします。お誘いあわせのうえご来場くださいますようお願いいたします。

敬具

## 記

## 1. 「第 21 回 柳亭左龍独演会」

- ・日 時：2025 年 8 月 21 日（木）開場：18:20 開演：18:45
- ・場 所：日本橋社会教育会館 8 階ホール  
東京都中央区日本橋人形町 1 丁目 1 番 17 号（地下鉄 人形町駅、水天宮駅）  
<https://chuo-shakyo.shoppro.co.jp/nihonbashi#accessArea>
- ・会 費：¥2,500（税込）  
（前売 ¥3,000、当日¥3,500）
- ・対 象：SOS 会員とそのご家族

## 2. お申込みについて

- ・下記の「柳亭左龍落語会申込」サイトから氏名（代表者）および必要枚数等を入力、送信して下さい。
- ・当日は現地の「S O S 受付」で会費をお支払いのうえご入場ください。（現金のみ）  
※一般受付ではご優待は適用されませんので必ず「S O S 受付」にお越しください。

【締切】：8 月 19 日（火）

【お申込みはコチラから】

&lt;パソコンから&gt;

&lt;スマホから&gt;

[https://www.sos-sodan.jp/ryuuteisaryu\\_rakugokai\\_sos](https://www.sos-sodan.jp/ryuuteisaryu_rakugokai_sos)

※電話、事務所来所時でも受け付けます。

&lt;問い合わせ先&gt;

事務局：中村、栗原

■TEL：03-3291-4120

■MAIL：sosmember@sos-sodan.jp



以上

★8/22 追記：参加者 お客様 10 名、SOS 会員 15 名 計 25 名

## 創立25周年記念イベント：準備、進捗状況

2025/8/20  
25周年実行委員長  
宮田淨子

★更新

NO	準備内容	進捗	完了目標	完了日	準備、進捗	備考
1	1. 25周年記念セミナー & 懇親会（研究・研修）					
2	①開催日時、場所	◎完了	2/17	2/17	日時：2025/10/17（金） 場所：出版クラブホール 費用：810千円（ケータリング他込）	詳細別紙 見積あり 確保済
3	②スケジュール概要	◎完了	2/17	2/17	16:00-17:20 記念セミナー：3階ホール 17:30-19:00 お客様懇親会：4階懇親会会場 18:00-20:00 SOS懇親会：3階ホール	
4	③セミナー講師					
5	講師選定、依頼	◎完了	3/末	2/28 5/22	2/26山田順子氏日程確保←柳亭左龍師匠の紹介 依頼済	
6	④第1部：記念セミナー、第2部：会員懇親会					
7	・実行計画策定	◎完了	4/末			
8	当日スケジュール（含む出し物手配）				懇親会「ユネスコ無形文化遺産：伝統的酒造り」（細川潤氏）	
9	以降の準備項目、スケジュール					
10	・詳細計画決定（準備開始）	着手	7/末			
11	・SOS会員へ開催通知発信	◎完了	7/末	7/30	郵送完了	
12	・SOS会員出欠確定	○順調	9/中			
13	・準備完了		9/末			
14	⑤第2部：お客様懇親会（事業推進委員会）					
15	・実行計画策定	◎完了	4/末	6/11	6月委員会で顧客への案内方法を決定	
16	当日スケジュール、準備項目、スケジュール	着手				
17	・詳細計画決定（準備開始）	◎完了	6/末	6/18	6月経営委員会で説明	
18	・招待状発送開始：主要顧客へは招待顧客推薦を個別に依頼	◎完了	7/末	8/8	持参、郵送完了	
19	・顧客参加者確定	○順調	9/中			
20	・準備完了		9/末			
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

32	NO	準備内容	進捗	完了目標	完了日	準備、進捗	備考
33		2. 記念品（研究・研修）				顧客用：150、会員用130（含む予備）	
34		第1次購入	◎完了	3/31	3/31	会員用：「関孫六 爪切り」130発注(WEB)納入予定済	
35		第2次購入	着手	9/中		顧客参加者数確定後手配	
36		（第3次購入）					
38		3. SOS会報25周年版+SOS25年の歩み（情報管理）					
39		企画案	◎完了	4/末	6/18	経営委員会で概要報告	
40		初稿完成	○順調	7/末			
41	★更新	原稿完成	△遅延	8/末			
42		印刷完了		9/末			
44		4. 相談事例集&動画集（相談業務）					
45		参考事例抽出、記入フォーマット作成	◎完了	3/末	4/15		
46		相談業務委員会開催、事例作成依頼	◎完了	4/16	4/16	各部会が対応中	
47		事例提出締切	◎完了	6/末	7/7	7/8法務部会へ確認依頼済=8/4完	
48	★更新	印刷用原稿完了	○順調	9/中		編集作業中	
49		印刷完了		9/末			
50		電子BOOKポータル掲載		10/17			
51		動画制作		11月～			
52		5. SOS NEXT25タスクフォース（経営）					
53		アンケート内容、スケジュール、決定	◎完了	4/末	6/15	松木氏タスクフォースメンバーに参加	
54		アンケート開始	◎完了	5/初	7/15	会員アンケート、顧客アンケート開始	
55	★更新	アンケート集計、分析	◎完了	6/末	8/18	アンケート回収、集計完	
56	★更新	検討会	○順調	7-8月	7/30	第1回完、第2回8/27	
57		SOS NEXT25 とりまとめ		9月			
58		発表		10/17			
59							

(金額単位：円)	月次実績・見込						令和7年度上期		
	4月 実績	5月 実績	6月 実績	7月 実績	8月 見込	9月 見込	合計	予算	増減
入会金	0	0	0	20,000	15,000	20,000	55,000	20,000	35,000
会費	770,000	210,000	70,000	70,000	20,000	0	1,140,000	1,200,000	-60,000
相談事業収入	2,677,913	2,677,913	2,601,613	2,671,613	2,671,613	2,671,613	15,972,278	16,067,514	-95,236
研修事業収入	0	0	0	0	0	100,000	100,000	200,000	-100,000
その他収入	0	260,000	0	130,000	260,000	130,000	780,000	780,000	0
<b>収入合計</b>	<b>3,447,913</b>	<b>3,147,913</b>	<b>2,671,613</b>	<b>2,891,613</b>	<b>2,966,613</b>	<b>2,921,613</b>	<b>18,047,278</b>	<b>18,267,514</b>	<b>-220,236</b>
<事業費>									
相談業務委員会	329,106	320,013	310,012	360,016	233,637	307,000	1,859,784	2,219,590	-359,806
事業推進委員会	-172,454	23,911	170,071	235,646	133,468	45,911	436,553	124,580	311,973
研究・研修委員会	18,638	10,910	60,457	17,275	21,364	18,000	146,644	268,000	-121,356
インセンティブ	390,012	0	27,818	84,546	105,000	70,000	677,376	543,600	133,776
<b>事業費合計</b>	<b>565,302</b>	<b>354,834</b>	<b>568,358</b>	<b>697,483</b>	<b>493,469</b>	<b>440,911</b>	<b>3,120,357</b>	<b>3,155,770</b>	<b>-35,413</b>
<管理費>									
役員報酬	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	1,200,000	1,200,000	0
人件費	900,242	888,158	1,879,589	1,187,344	956,093	973,169	6,784,595	6,918,223	-133,628
家賃・水道光熱費	484,481	486,613	482,698	488,792	495,873	483,333	2,921,790	2,929,998	-8,208
通勤費	16,550	16,223	1,774	8,487	34,042	13,524	90,600	274,327	-183,727
通信費	25,277	49,495	59,852	94,415	45,243	48,335	322,617	282,800	39,817
会議費	59,979	217,410	41,819	43,637	44,091	44,091	451,027	473,818	-22,791
事務用品費	21,533	31,983	26,053	20,232	43,774	33,146	176,721	188,876	-12,155
消耗品費	215,730	56,596	56,596	56,596	69,774	56,596	511,888	388,721	123,167
福利費(慶弔費)	0	9,091	13,532	9,091	10,000	0	41,714	50,000	-8,286
清掃費	25,550	25,550	25,550	25,550	25,500	25,500	153,200	153,300	-100
減価償却費	13,336	13,342	13,342	13,342	13,342	13,342	80,046	80,046	0
支払手数料	900	200,000	0	91,319	0	0	292,219	291,500	719
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	12,819	-12,819
保険料	0	21,120	0	0	0	0	21,120	19,828	1,292
諸会費	60,000	0	0	0	0	0	60,000		
雑費その他	15,964	26,041	16,722	38,564	20,297	27,445	145,033	150,670	-5,637
研究図書費	4,445	6,445	4,445	4,445	4,445	4,445	28,670	29,670	-1,000
旅費交通費	0	0	0	18,184	0	0	18,184	5,000	13,184
租税公課	0	2,200	500	790	0	0	3,490	0	3,490
寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	11,519	17,396	11,777	15,145	15,852	23,000	94,689	116,000	-21,311
<b>管理費合計</b>	<b>2,039,542</b>	<b>2,241,622</b>	<b>2,817,527</b>	<b>2,277,369</b>	<b>1,958,029</b>	<b>1,918,481</b>	<b>13,252,570</b>	<b>13,414,926</b>	<b>-223,648</b>
<b>費用合計</b>	<b>2,604,844</b>	<b>2,596,456</b>	<b>3,385,885</b>	<b>2,974,852</b>	<b>2,451,498</b>	<b>2,359,392</b>	<b>16,372,927</b>	<b>16,570,696</b>	<b>-259,061</b>
<b>税前提損益</b>	<b>843,069</b>	<b>551,457</b>	<b>-714,272</b>	<b>-83,239</b>	<b>515,115</b>	<b>562,221</b>	<b>1,674,351</b>	<b>1,696,818</b>	<b>38,825</b>

月次実績・見込

0 0 0 0 515,115 562,221

2025.8.20 栗原

## 事務局報告

## 1. 今後の予定

8/21	(木)	18:20-	柳亭左龍独演会	会員割引
8/23	(土)	AM	土曜相談	中村
8/27	(水)	15:00-	研究・研修委員会	
8/27	(水)	16:00-	★理事会	
8/27	(水)	17:00-	NEXT タスクフォース②	
9/9	(火)	16:00-	不動産、相続・遺言部会	合同開催、懇親会
9/10	(水)	16:00-	事業推進委員会	
9/12	(金)	16:00-	税務・金融部会	懇親会
9/13	(土)	AM	土曜相談	中村
9/17	(水)	15:00-	研究・研修委員会	予定
9/17	(水)	16:00-	経営委員会	
9/24	(水)	15:00-	相談業務委員会	
9/24	(水)	16:00-	理事会	
9/24	(水)	17:00-	NEXT タスクフォース③	
9/27	(土)	AM	土曜相談	栗原
10/8	(水)	16:00-	事業推進委員会	
10/10	(金)	17:00-	NEXT タスクフォース④	
10/11	(土)	AM	土曜相談	中村
10/15	(水)	15:00-	研究・研修委員会	予定
10/15	(水)	16:00-	経営委員会	
10/17	(金)	16:00-	25周年感謝会	臨時休業
10/22	(水)	14:00-	中間監査	
10/22	(水)	16:00-	理事会	

以上

## 第189号

## SOSニュース

## 空き家の整理・売却のために

## ●空き家の整理・売却の現場から

横浜市で遺品整理の会社を経営しています。

先日、神奈川県内において「戸建て」の残置物整理（遺品整理）とその後の「売却」のご相談を受けて、対応させていただきました。

不動産所有者はご主人様で、現在は施設にご入居されております。

奥様は、今年3月に施設入居後に病院に搬送されてお亡くなりになりました。

その後、ご主人様は奥様が亡くなられたことで元気がなくなり、その息子さんより今後どのように対応したらいいか相談を受けました。

結果として、現在の家を今の段階で「売却」をし、今後必要になる施設入居費に充てることを提案させていただきました。

弊社での対応として、まず最初にお部屋の片付けから着手することとし、家の中身をなくす作業「残置物の撤去」を行いました。

お家の中には、グランドピアノや家電、骨董品がありましたのでその「買取り」金額を算出して全体の作業費用から相殺をして見積もり金額をご提示しました。

参考までに、間取りは5LDKで残置物撤去費用は40万円でしたが、買取金額15万円を差し引いて合計金額25万円（税別）の内容となっております。

ご主人様の趣味である釣り具道具や日曜大工で使ってた工具やペンキ缶等も数多く物置にありましたが、倉庫解体工事も含めてすべて弊社で対応させていただきました。作業は3日間の対応日数です。

作業を進める中で思い出がつまったアルバム類、書類や銀行通帳、年金手帳なども出てきたため、お客様にも最終確認してもらって大変喜んでいただきました。

作業終了後に簡易清掃を行い、各部屋の写真を撮影をして今後の販売資料の作成に必要な素材を集め、お客様とも相談の上、売却予定金額をご提示し現在販売活動中でございます。

売却予定完了期間としては「3ヶ月」を規準として買主の反応を見ながら対応していく予定です。



このように施設入居のタイミングでご売却を決意される方もいらっしゃるかもしれませんが、ご両親がお亡くなりになってから売却手続きをされる方もいらっしゃいます。

売却物件の中には前面道路に2m接道していないものが出てきたりしますが、建築基準法では道幅4m以上の道路に2m以上接していることを義務付けており（これを「接道義務」といいます）、この条件を満たしていない場合は基本的に建物が建てられないことになっているため、大変売りに

くくなります。そうしたことを事前に知っておくかどうかでその後の手続きにも影響を与えることになりますので早目の対策が必要でしょう。

### ●相続登記の義務化

今後、空き家問題が色々な点で問題とされてくると思われます。空家をそのまま放置しておくことで建物の劣化が進み外壁材が強風で飛ばされて近隣の方々に迷惑をかけてしまうケースや、ハクビシンやタヌキが屋根裏に巣を作ってしまうケースも多くなってきております。

そこで 2024 年 4 月に相続登記が正式に義務付けされることになりました。 これまでは不動産に関する所有権の登記は法的義務がなかったため、相続しても使い道がない土地や空き家、そもそも相続人があいまいなままになってしまっている不動産は、相続登記がされることなく放置されることが少なくありませんでした。その結果、現在国内には膨大な面積の「所有者不明土地」が生じました。相続が発生する段階になっても相続人があいまいなまま登記もされず、その結果本来相続した人からさらに相続人が発生し、どんどん相続人が増えていって本来の土地の所有者がわからなくなってしまう、という土地が大量に発生してしまったのです。

相続登記が義務でなかった際には当面の間は登記しなくても困ることはありませんでしたが、所有者不明になってしまった土地が増加していくことで、いざ公共事業や再開発の際に所有者に連絡が取れない、手続きに時間や費用が莫大にかかる、というデメリットにつながっていったのです。

他方、固定資産税の徴収は登記を元に行われますが、相続はしているのに登記しているか未登記かで固定資産税の納税のある・なしが発生するという、土地所有者の間で不公平が生まれてしまっていたことも問題でした。

相続登記の義務化では、相続による不動産取得者は原則として相続開始を知った日から 3 年以内に相続登記を申請することが義務付けられましたが、正当な理由なく義務を怠った場合、10 万円以下の過料が科される可能性が生じます。

相続された「空き家」を放置しておくことは前述のとおりリスクが大きく、思わぬトラブルを引き起こす可能性があります。

早めに相続手続きを行い、遺品整理を行って売却を検討することをお勧めします。

またひと言で「相続」と言っても、実際の手続きとしては相続登記のほかにも遺産分割や相続人間の利害調整、相続税の申告等が生じることがあり、専門分野も多義にわたります。

SOS 総合相談グループでは、このような問題について各専門分野のプロが皆様方のお悩みに寄り添って対応させていただきますので、是非お気軽にご相談下さい。

2025 年 8 月

不動産部会 高瀬 公芳

(株式会社リレーションシップ 代表取締役)

「ひとりで悩む前に」お気軽にご相談ください。